

技術の名称

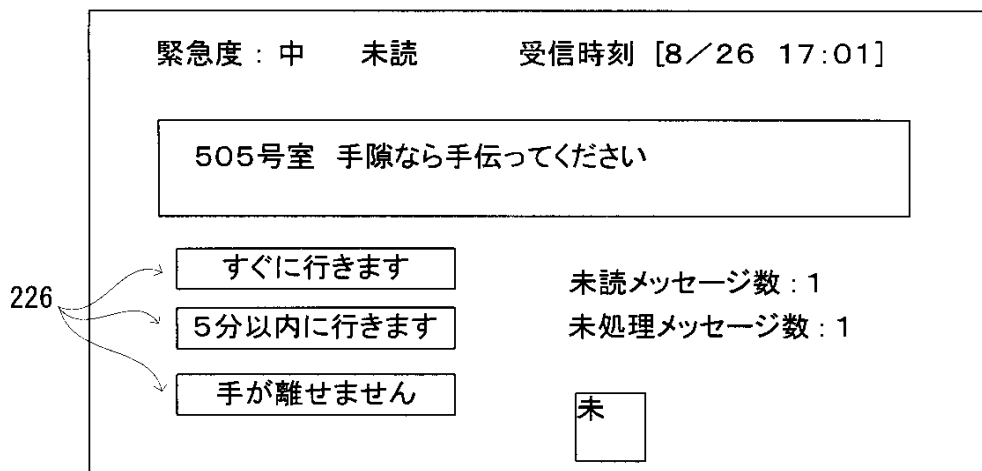
情報提示システム

適用分野

工場、オフィス、病院などの医療機関などの業務現場

- 目的 業務遂行者に対して適切なタイミングで、しかも確実に情報を伝達する。
- 効果 看護師などに情報を伝達するに際して、そのタイミングを誤ると現在遂行中の看護業務に支障を来す場合があるので、間雲に情報を提示できないが、本発明によれば、看護師の現在遂行中の看護業務から情報を伝達して良いかどうか判断してから提示しているので、医療ミスなどを未然に排除することができる。
- 技術概要 本発明に係る情報提示システムは、伝達情報が発生したとき、その伝達先の業務遂行者(看護師)を選択し、その選択された看護師のその時点での看護業務の状況を検出し、その検出された状況と伝達情報とからその時点で伝達して良いかどうかを判断し、支障ないと判断したときは直ちにその情報を看護師に伝達し、不可と判断したときはその情報提示を所定時間待機し、その待機期間中に伝達の良し悪し判断を繰り返して行っている。
- 特記事項,図など

情報提示画面210



- 主たる提供特許 特許等の名称：情報提示システム
- 登録番号
- 出願番号：特願2007-278396 出願日：平成19年10月26日
- 公開番号：
- 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
 TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp